

報告事項ウ

鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業 in 倉吉について

鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業 in 倉吉について、別紙のとおり報告します。

平成28年7月13日

鳥取県教育委員会教育長 山本 仁志

鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業 in 倉吉について

特別支援教育課

特別支援学校の在校生及び卒業生、地域住民等が、障がいのあるなしに関わらずスポーツの楽しさを共に味わいながら、体力の向上や豊かな生活の実現、共生社会の実現をめざすため、スポーツ庁事業「平成 28 年度特別支援学校等を活用した障害児・者のスポーツ活動実践事業」を受託し、「鳥取発！スポーツでつながる共生社会充実事業」を実施しています。

同事業では、県立倉吉養護学校、県立皆生養護学校、県立米子養護学校の学校体育施設を拠点として、地域のスポーツ団体が誰もが楽しめるスポーツイベントを主催する学校拠点型と、鳥取聾学校、琴の浦高等特別支援学校の生徒が地域のスポーツ活動参加を支援する地域参加型の2つのモデル事業を実施しています。

今回は学校拠点型のうち、県立倉吉養護学校を拠点とした第1回目の取組を次のとおり開催しました。

1 主 催 一般社団法人山陰リンクの会
代 表：杉谷 哲治（すぎたに てつじ）氏

2 日 時 平成 28 年 6 月 18 日（土）午前 9 時から 11 時まで

3 会 場 県立倉吉養護学校 体育館

4 参 加 者 倉吉養護学校生徒 8 名
倉吉養護学校卒業生 3 名
地域住民 15 名
指導スタッフ 3 名 計 29 名

5 内 容 フロアグラウンド・ゴルフ
体育館のできる室内グラウンド・ゴルフ。参加者を 5 グループに分け、8 ホールを 2 回まわり、総打数の合計数で競技しました。

6 当日の様子

- ・集まった人から自然と練習を始め、倉吉養護学校生徒や卒業生も自然な声かけの中で活動に溶け込んでいました。
- ・ゆったりとした活動であったので、動きがゆっくりした生徒も参加しやすく、地域の方に優しく教えてもらう姿も見られました。
- ・地域でグランドゴルフをされている方がほとんどであったため、活動の流れがスムーズで、倉吉養護学校生徒や卒業生が落ち着いて参加できる雰囲気でした。



【感想】

- ・室内グラウンドゴルフで、地域の人たちと楽しくなかよくおしゃべりをしながら交流できて、よかったです。（卒業生）
- ・ホールインワンで入ってうれしかったです。次も楽しみです。（在校生）
- ・入れるのが難しかったけど、がんばりました。みんなできて楽しかったです。（在校生）
- ・勝ち負けは二の次、交流は笑顔の花畑で、一日楽しく生徒さんと過ごしました。（地域の方）

7 今後の予定

7 月 16 日（土）に第 2 回目を実施。（年 6 回予定）

7 月 23 日（土）に皆生養護学校の第 1 回目を実施（主催：医療法人養和会 CHAX）